

課題名：糖尿病患者における腎サイズの臨床的意義

対象者：2009/1/1～2023/11/30 に JCHO 大阪病院（旧大阪厚生年金病院）にて腹部 CT あるいは腹部超音波検査を受けられた糖尿病の患者さん

目的：腎臓の大きさとその他の臨床情報との関連を調べます。腎臓の大きさがその後の腎臓病の経過や、心血管病といった合併症を予測するかを調べます。また腎臓の大きさによって治療薬への反応が異なるかを調べます。

方法：年齢、性別、処方内容などの基本臨床情報と保険診療で実施した血液検査、尿検査、画像検査等の情報、腎予後等の情報を収集して、現在から過去を振り返って解析を行います。この研究のために、追加で何らかの検査をすることはありません。

研究責任者：JCHO 大阪病院 鈴木 朗

個人情報の扱い：本研究は、電子カルテ上に保存された既存の診療情報を利用した観察研究です。個人情報を削除した連結可能匿名化情報を研究に利用しますので、個人情報は保護されます。

研究参加の拒否：本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問い合わせ先：

〒553-0003

大阪市福島区福島 4-2-78

JCHO 大阪病院 内科 鈴木 朗

06-6441-5451